

「オンデマンド・コミュニティー」 ボランティア活動参加同意書

「IBMオンデマンド・コミュニティー」に興味をお持ちいただきありがとうございます。私たち一人一人は、活動的なボランティアになることによって、学校や社会に変化をもたらす発展に寄与することができます。オンデマンド・コミュニティーは皆さんのボランティアへの情熱や活動を強力に支援いたします。 オンデマンド・コミュニティーに参加いただけるのは、IBMの社員および定年退職者(以下退職者)、あるいはIBMグループ関連会社の社員の皆さんで、ボランティア活動を行うにあたっては、基本的に期待される事柄やいくつかの必要事項についての同意条項をご確認ください。オンデマンド・コミュニティーのサイトから提供される様々な資料やツールの利用は、IBM社員および退職者、または IBMグループ関連会社の社員のみを対象とし、それ以外の方々の利用は禁止されています。なお契約社員もオンデマンド・コミュニティーのサイトにアクセスし閲覧することは可能ですが、現時点では契約社員を登録することはできません。

ボランティア・サービスとは、適格とされる非営利団体または学校などの向上、支援、充実に目的として、皆さんの時間や労力を提供し貢献することです。また、ボランティア活動は自発的な個人の活動として参加するもので、IBMの業務の一部として行うものではなく、退職されている場合は、IBMの代表者として実施するものではないことを必ずご理解いただき、以下の点についても同意のうえ参加してください。

- ボランティア活動をされる非営利団体または学校に対し、その活動が個人的なものであり、IBMを代表して行っているものではないことを知らせること
- IBMの代理人もしくは代表者として振る舞ったり、IBMの責任が生じるような公約をしたり、IBMの代わりに公約ができると受け取られるような説明や言い方をしないこと
- IBMに所有権のある資料やIBMの資産（オンデマンド・コミュニティーの資料やツールを除く）を、ボランティアの活動に関連して使用しないこと
- 当該ボランティア活動に関連するすべての法に準拠し、またIBMの社員である場合は、IBMビジネス・コンタクト・ガイドラインも遵守すること

IBMが開催したりスポンサーとなつて行なう活動に参加するにあたり、もし18歳未満の児童・生徒と一緒に行なう活動である場合は、後援する学校や非営利団体とともに組み立てられているボランティア活動以外において、児童・生徒と会う機会は持たないこと、学業を分担したり個人的なeメールアドレス交換を行わないことに同意してください。さらに児童・生徒の年齢に関わらず、メンタリング指導や議論する内容は、学業関連またはキャリア・アドバイスに限定し、その他の個人的、医学的、社会的性格を持つ問題についての助言を与えないことにもご同意ください。

ボランティア活動にあたっては、社員あるいは退職者として加入している一般医療保険や生命保険を除き、IBMの保険の適用はありません。ボランティア活動に関連して、IBMは責任や賠償を負うことはできません。できれば活動を行なう非営利団体や学校などに、保険や賠償の適用があるかどうかを確認してください。あわせてその非営利団体や学校に、あなた個人との間で取り交わすボランティア同意書が用意されているかを確認し、もしある場合は、自己の責任においてその内容を読みサインしても問題ないかどうかを判断してください。非営利団体や学校などに「オンデマンド・コミュニティー」プログラムによって提供される内容について理解を深めてもらうために、「オンデマンド・コミュニティー・ファクト・シート」をオンデマンド・コミュニティーのサイトから印刷して提示されることをお勧めします。

適格となる組織とは、非営利の団体または認可を受けた非営利学校（公立、私立、または宗教団体系）を指します。当該団体および学校は、人種、肌の色、宗教、性別、性同一性の認識または表現、性的指向、国籍、身体障害、年齢などいかなる点からも差別をしないというIBMの非差別ポリシーに反する活動を、主張、援助、または実践しているものであってはいけません。また、政治団体や、政党団体あるいは行政官庁の候補者を支援する団体も対象となりません。宗教団体や特定の宗教擁護を主目的または明示的な目的とする組織も含まれません。ただし、教育を主目的とする宗教団体法人に附属する学校は適格とします。

またIBMは「コミュニティー・グランツ」プログラムを通して、IBM社員や定年退職者が地域社会において実施するボランティア活動による貢献を認め、奨励しています。「コミュニティー・グランツ」プログラムのガイドラインをご覧のうえ、皆さんが現在行っているボランティア活動がグランツの対象となるかどうかをご確認ください。

IBMのワークスペース・ポリシーでは、外部組織・団体ための利益を目的とした勧誘を禁じています。またボランティア・サービスにおいても、資金調達やIBM施設内におけるあらゆるものの収集、あるいは勧誘や配布に関するIBMポリシーに違反する行為は認められません。

ボランティア活動を実施した時間など、オンデマンド・コミュニティーのサイトを通じて収集された、皆さん個人のボランティア活動に関する個人情報、IBMのプライバシー・ポリシーや日本の法律に準じて保護されますが、地域社会に対するIBMのコミットメントをより広く知っていただくため参加規模を知らしめることを目的とする累計数字には含まれます。

IBMは独自の判断で、いつでもオンデマンド・コミュニティーの条項を変更または終結する権利を留保しています。また、オンデマンド・コミュニティーへの参加者についての決定や、オンデマンド・コミュニティー参加者の参加資格の終結を決定する権利も留保します。